

2024年11月15日
 国立大学法人東京大学
 国立大学法人北海道大学

東京大学と北海道大学が連携協定を締結

——森林等の自然資本を中心としたグリーントランスフォーメーション推進——

2024年11月、国立大学法人東京大学（本部：東京都文京区、総長：藤井輝夫、以下「東京大学」）と国立大学法人北海道大学（本部：北海道札幌市、総長：實金清博、以下「北海道大学」）は、森林等の自然資本を中心としたグリーントランスフォーメーション（以下、「GX」）の推進に向けた連携に関する協定を締結しました。

この協定は、日本最大規模の森林を保有する両大学が、森林等の自然資本を中心に、持続可能な社会を実現するため、普遍的課題であるカーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ及びサーキュラーエコノミー等、GXを推進することを目的としています。



締結式の様子（左）東京大学 大久保 達也総長特別参与（右）北海道大学 横田 篤理事・副学長

東京大学は、2021年9月に公表した基本方針「UTokyo Compass～多様性の海へ：対話が創造する未来（Into a Sea of Diversity: Creating the Future through Dialogue）～」のもとで、2050年度までのカーボンニュートラルの達成に取り組んでいます。また、北海道大学は、2023年7月に策定した、2030年をターゲットイヤーとする中期的ビジョン「HU VISION 2030」のもとで、持続可能なWell-being社会の実現に向けた取り組みを進めています。

今回の協定締結により、以下のような取り組みを行っていきます。

- (1) GX推進に向けた学術研究の推進
- (2) GX推進に向けた学術研究の成果の社会実装
- (3) GX推進に向けた各種取組
- (4) その他本協定の目的を達成するために必要な事項

これらの取り組みを通じて、自然資本の価値化等、GX推進を加速していきます。

【本件に関する問合せ先】

国立大学法人東京大学 本部 GX 推進課

Tel : 070-1413-7013

E-mail : gx-promotion.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

国立大学法人北海道大学 サステイナビリティ推進機構

Tel : 011-706-4605

E-mail : k-sustain@facility.hokudai.ac.jp